

公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

第1 法人の概要

1 代表者

理事長 長尾真

2 所在地

京都市左京区下鴨半木町1番地の26

3 電話番号

075-711-2244

4 ホームページアドレス

<https://www.kyoto-ongeibun.jp/>

5 設立年月日

平成5年3月31日

6 基本財産

103,000千円（うち本市出えん額 55,000千円，出えん率 53.4%）

7 事業目的

京都市世界文化自由都市宣言の理念に基づき、音楽、演劇、舞踊その他の芸術及び芸能を振興し、国内外へ発信することにより、京都が優れた文化を創造し世界文化交流の中心であり続けることに寄与するとともに、市民が生きがいのある文化的な生活を送ることができる社会づくりに貢献すること。

8 業務内容

- (1) 芸術及び芸能の振興並びに伝統芸能の継承及び発展に資する事業
- (2) 京都の文化芸術の国内外への発信と交流の促進に資する事業
- (3) 京都市交響楽団による芸術の振興及び発信に資する事業
- (4) 文化芸術を通して地域社会の活性化や健全な発展に寄与する事業
- (5) 文化芸術の振興拠点として、創造的な活動が不断に行われるための施設の管理運営
- (6) その他法人の目的を達成するために必要な事業

9 所管部局

文化市民局文化芸術都市推進室文化芸術企画課(TEL075-366-0033)

10 役員名等

(1) 理事長

長尾真

(2) 専務理事

藤井宏一郎

(3) 理事

青山恒，尾池和夫，榊田隆之，砂原悟，田隅靖子，谷口享，永宗秀規，中山幾美子，尾崎学（文化市民局文化芸術都市推進室長）

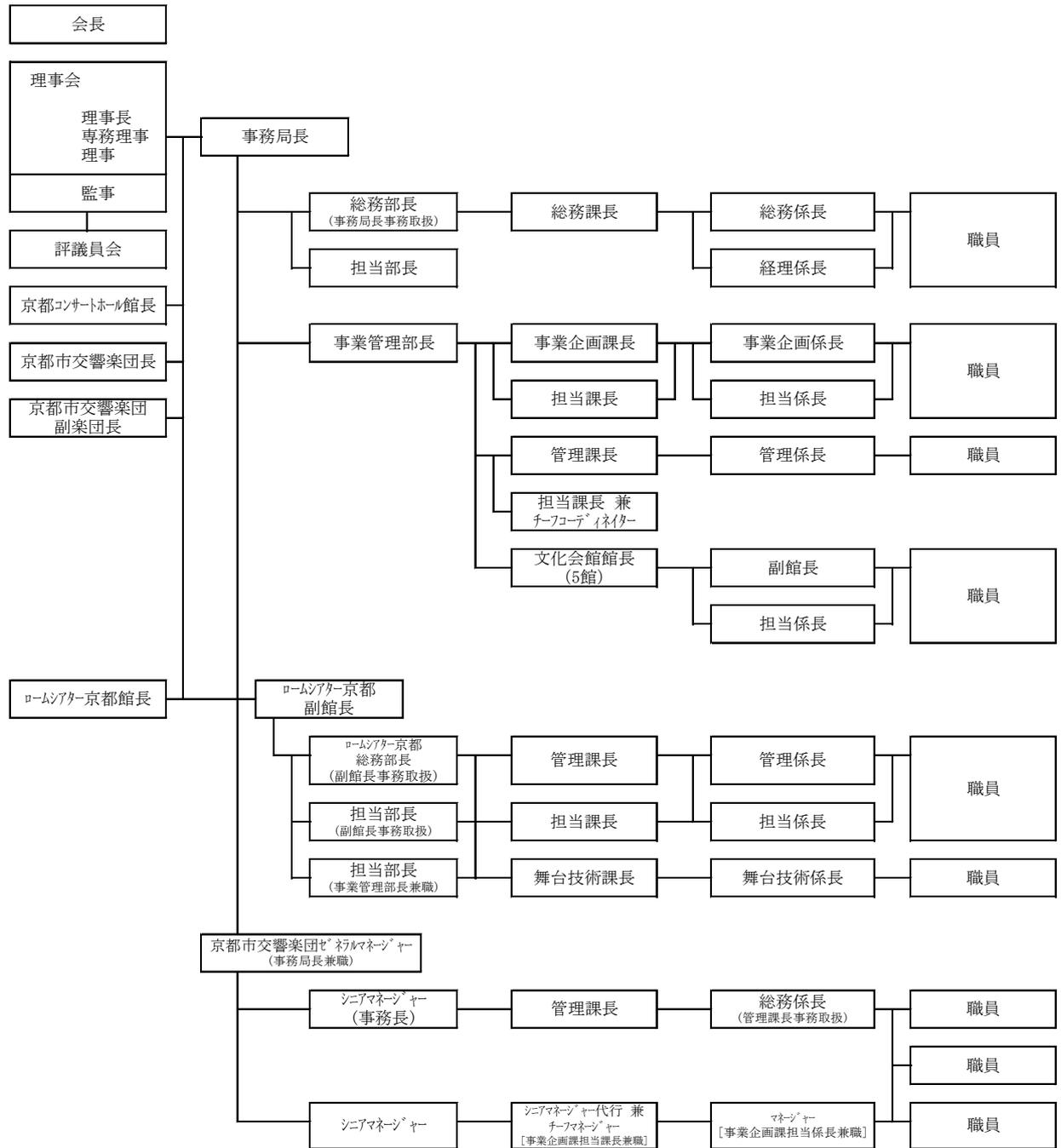
(4) 監事

中路健一，川端昌和（文化市民局共同参画社会推進部長）

11 職員数

185人（うち本市派遣職員 91人）

12 組織機構



第2 経営状況

1 平成29年度決算

(1) 公益目的事業

ア 京都コンサートホール

(ア) 自主・共催事業 (38事業 41公演 4講座)

- a 京都市交響楽団の更なる飛躍を促進
- b 質の高い音楽芸術の鑑賞機会を提供
- c 日本有数のパイプオルガンの活用
- d ジュニアオーケストラの運営／大学生を中心とした実演家の育成支援
- e 子どもや青少年の創造性を育む事業
- f 地域の活性化と市民参加型演奏会の開催
- g 音楽芸術の人材育成のための支援制度

(イ) 受託事業

a 指定管理業務

(a) 施設（貸館）の運営（利用率目標達成度，入場者数，利用料金収入）

b お客様へのサービス向上に向けた取組

- (a) お客様満足度向上委員会（CS委員会）の推進
- (b) アンケート調査の実施及び「理事長への手紙」・お客様ご意見箱の設置
- (c) 京都コンサートホール鑑賞マナーの推奨
- (d) 施設・設備の維持管理
- (e) 施設管理体制の更なる強化

c 広報・宣伝・チケット販売営業及び外部資金獲得等に関する業務

- (a) 自主事業ラインアップ・リーフレットの発行
- (b) 催物カレンダーの発行
- (c) ホームページ等の充実
- (d) デジタルサイネージ（電子掲示板）の効果的な運用
- (e) チケット票券管理システムの効果的な運用
- (f) 貸館利用者のチケット販売受託業務の実施
- (g) セット券の販売
- (h) 学生，高齢者，障がいのある方等が音楽を鑑賞しやすい環境の整備
- (i) ウィークデーパッケージプランの運用
- (j) 京都コンサートホール記念グッズの販売
- (k) 外部資金の獲得

d 各種会員制度等の運営

- (a) 各種会員制度の会員数拡大に向けた取組
- (b) 賛助会員制度の運営

イ 地域文化会館（東部文化会館，呉竹文化センター，西文化会館ウエスティ，北文化会館，右京ふれあい文化会館）

(ア) 自主事業 (52事業 75公演 11講座)

a 地域文化芸術活動活性化協議会の開催

b 地域文化会館の重点的な取組

- (a) 文化芸術活性化パートナーシップ事業の実施
- (b) 市民が幅広い文化芸術に親しむ事業（地域の教育機関との連携，子どもを対象とした鑑賞型・体験型事業）
- (c) 地域連携を実現する参加型事業（地域の伝統芸能を披露，地域と連携しアーティストのパフォーマンスを支援，ワークショップ「舞台なんでも塾」の開催，東部文化会館 開館30周年記念事業）

- (d) 会館プロデュースによる参加促進型事業(市民参加型事業, 創作文化活動の作品展示)
- (e) アウトリーチ事業
- (f) 多彩な文化芸術活動を支援する事業(文化芸術活動パワーアップ支援事業, 舞台芸術活動なんでも相談会)
- (g) 京都市交響楽団との連携事業(鑑賞型事業の実施, ワークショップの開催, 京都市ジュニアオーケストラの活動支援)
- (h) ロームシアター京都との連携事業
- (イ) 受託事業
 - a 指定管理業務
 - (a) 施設(貸館)の運営(利用率目標達成度, 入場者数, 利用料金収入)
 - (b) 舞台運営に関する企画等
 - b お客様へのサービス向上に向けた取組
 - (a) お客様満足度向上委員会(CS委員会)の推進
 - (b) アンケート調査の実施及び「理事長への手紙」・お客様ご意見簿の設置
 - (c) 施設・設備の維持管理
 - c 利用促進向上の取組
 - (a) 地域文化会館割引制度(平日直前利用割引制度, 平日連続区分利用割引制度)
- ウ ロームシアター京都
 - (ア) 自主・共催事業(34事業 111公演 4講座 1展示)
 - a 主催・共催関連
 - b 賑わいスペース事業
 - c ミュージックサロン事業
 - (イ) 受託事業
 - a 指定管理業務
 - (a) 施設(貸館)の運営(利用率目標達成度, 入場者数, 利用料金収入)
 - (b) 岡崎公園の利用受付業務
 - b お客様へのサービス向上に向けた取組
 - (a) CS会議や研修等の実施
 - (b) 賑わいスペース事業者定期連絡会の開催
 - (c) アンケート調査の実施及び「理事長への手紙」の設置
 - (d) 施設・設備の維持管理
 - c 広報・宣伝, チケット販売営業及び外部資金獲得等に関する業務
 - (a) 自主事業ラインアップ・リーフレットの発行
 - (b) 催物カレンダーの発行
 - (c) ホームページ等の充実
 - (d) チケット票券管理システムの効果的な運用
 - (e) 貸館利用者のチケット販売受託業務の実施
 - (f) 外部資金の獲得
 - d 各種会員制度の運営
 - (a) 各種会員制度の会員数拡大に向けた取組
 - (b) 賛助会員制度の運営
- エ 京都市交響楽団
 - (ア) 自主・共催事業(29事業 51公演)
 - a 定期演奏会
 - b 特別演奏会
 - c 市外公演
 - d オーケストラ・ディスカバリー ～魔法のオーケストラ～

- e みんなのコンサート
- f 京響プレミアム
- g 京都発見！クラシック
- h 共催事業
- i その他演奏会等
 - (a) 楽器講習会等
 - (b) 練習風景公開
 - (c) 京響コーラス
 - (d) 京都市ジュニアオーケストラ，若手音楽家との連携
- (イ) 受託事業
- オ その他取組
 - (ア) 事業運営の透明化，適正化の推進
 - a 企画運営委員会（全4回）・貸館等審査委員会
 - b 舞台芸術専門委員会
 - (イ) 環境への配慮
 - (ウ) 情報の収集
 - a 公立文化施設協議会
 - b コンサートホール企画連絡会議等への参加
- カ 組織運営のための取組
 - (ア) 人材育成・職員研修
 - (イ) 新人事給与制度の更なる強化
 - (ウ) 組織・職員体制
 - a 組織改正
 - b 組織運営
 - c 人事異動
 - (エ) 庶務報告
 - a 役員会の開催
 - b 役員の異動
 - c 登記事項
- (2) 収益事業
 - ア 公益目的外の施設提供事業
 - (ア) 駐車場経営
 - (イ) オリジナルグッズ販売等
 - (ウ) プレイガイドの運営
 - (エ) 自動販売機の管理運営

(3) 財務諸表

貸借対照表
平成30年3月31日現在

(単位：千円)

科 目	当年度	前年度	増減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	474,227	351,377	122,850
未収金	273,264	242,496	30,768
貯蔵品	6,582	5,494	1,088
立替金	1,808	2,818	△1,010
仮払金	25	0	25
前払金	77	308	△231
流動資産合計	[755,981]	[602,492]	[153,489]
2. 固定資産			
(基本財産)			
投資有価証券	83,000	83,000	0
定期預金	20,000	20,000	0
基本財産合計	(103,000)	(103,000)	(0)
(特定資産)			
記念事業引当資産	74,920	74,920	0
管理運営引当資産	352,000	352,000	0
退職給付引当資産	177,079	177,441	△362
特定費用準備資金	152,380	114,500	37,880
特定資産取得・改良資金	20,000	20,000	0
特定資産合計	(776,379)	(738,861)	(37,518)
(その他固定資産)			
什器備品	11,624	6,923	4,700
電話加入権	314	314	0
その他固定資産合計	(11,938)	(7,238)	(4,700)
固定資産合計	[891,317]	[849,099]	[42,218]
資産合計	1,647,298	1,451,591	195,707
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	385,170	258,977	126,194
未払法人税等	320	320	0
前受金	248,944	216,913	32,031
賞与引当金	32,873	30,228	2,645
預り金	72,976	77,088	△4,112
仮受金	919	3,270	△2,350
流動負債合計	[741,203]	[586,795]	[154,408]
2. 固定負債			
退職給付引当金	177,079	177,441	△362
固定負債合計	[177,079]	[177,441]	[△362]
負債合計	918,282	764,237	154,045
III. 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
京都市出えん金	55,000	55,000	0
指定正味財産合計	[55,000]	[55,000]	[0]
(うち基本財産への充当額)	(55,000)	(55,000)	(0)
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	[674,017]	[632,355]	[41,662]
(うち基本財産への充当額)	(48,000)	(48,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(599,300)	(561,420)	(37,880)
正味財産合計	729,017	687,355	41,662
負債及び正味財産合計	1,647,298	1,451,591	195,707

正味財産増減計算書

平成29年4月1日～平成30年3月31日

(単位：千円)

科 目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,240	1,248	△8
特定資産運用益	235	498	△263
事業収益	2,130,904	2,209,191	△78,287
受取補助金等	692,041	711,572	△19,532
受取寄付金	7,400	18,620	△11,220
雑収益	16,100	12,252	3,847
経常収益計	2,847,919	2,953,381	△105,462
(2) 経常費用			
事業費	2,782,727	2,936,218	△153,491
管理費	23,210	24,613	△1,403
経常費用計	2,805,937	2,960,830	△154,893
当期経常増減額	41,982	△7,449	49,431
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
法人税、住民税及び事業税	320	320	0
当期一般正味財産増減額	41,662	△7,769	49,431
一般正味財産期首残高	632,355	640,124	△7,769
一般正味財産期末残高	674,017	632,355	41,662
II. 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	55,000	55,000	0
指定正味財産期末残高	55,000	55,000	0
III. 正味財産期末残高	729,017	687,355	41,662

2 平成30年度事業計画

(1) 公益目的事業

ア 京都コンサートホール

(ア) 主催・共催事業 (45 事業 50 公演 4 講座)

- a 京都市交響楽団の更なる飛躍を促進
- b 質の高い音楽芸術の鑑賞機会を提供
- c 日本有数のパイプオルガンの活用
- d ジュニアオーケストラの運営／大学生を中心とした実演家の育成支援
- e 子どもや青少年の創造性を育む事業
- f 地域の活性化と市民参加型演奏会の開催
- g 音楽芸術活動の支援制度

(イ) 受託事業

- a 指定管理業務
- b 施設管理の目標 (利用料金収入額, 入場者数, 日数利用率) の達成

(ウ) お客様のサービス向上に向けた取組

- a お客様満足度向上会議 (CS 会議) の推進
- b アンケート調査の実施及び「理事長への手紙」・お客様ご意見箱の設置
- c 京都コンサートホール鑑賞マナーの推奨
- d 施設管理体制の更なる強化

(エ) 広報・宣伝, チケット販売営業及び外部資金獲得等に関する業務

- a 自主事業ラインアップの発行
- b 催物カレンダーの発行
- c ホームページ等の充実
- d チケット票券管理システムの効果的な運用
- e 貸館利用者のチケット販売受託業務の実施
- f セット券の販売
- g 学生, 高齢者, 障がい者等が音楽を鑑賞しやすい環境の整備
- h ウィークデーパッケージプランの運用
- i 外部資金の獲得

(オ) 各種会員制度等の運営

- a 「京都コンサートホール・ロームシアター京都 Club」と「京響友の会」の会員数拡大に向けた取組
- b 賛助会員制度の運営

イ 地域文化会館 (東部文化会館, 呉竹文化センター, 西文化会館ウエスティ, 北文化会館, 右京ふれあい文化会館)

(ア) 主催事業 (53 事業 64 公演 1 講座)

- a 地域文化芸術活動活性化協議会の開催
- b 地域文化会館の重点的な取組
 - (a) 文化芸術活性化パートナーシップ事業
 - (b) 市民が幅広い文化芸術に親しむ事業 (地域の教育機関との連携, 子どもを対象とした鑑賞型・体験型事業)
 - (c) 地域連携を実現する参加型事業 (地域の伝統芸能を発掘し披露, 地域と連携しアーティストのパフォーマンスを支援, ワークショップ「舞台なんでも塾」の開催, 舞台作品創造事業の実施)
 - (d) 会館プロデュースによる参加促進型事業 (市民参加型事業, 創作文化の作品展示)
 - (e) アウトリーチ事業
 - (f) 多彩な文化芸術活動を支援する事業 (文化芸術活動パワーアップ支援事業, 舞台芸術

活動なんでも相談会)

- (g) 京都コンサートホール・京都市交響楽団との連携事業（鑑賞型事業の実施，ワークショップの開催，京都市ジュニアオーケストラの活動支援）

(イ) 受託事業

- a 指定管理者業務
- b 施設管理の目標（利用料金収入額，日数利用率）の達成
- c お客様のサービス向上に向けた取組
 - (a) お客様満足度向上委員会（CS委員会）の推進
 - (b) アンケート調査の実施及び「理事長への手紙」・お客様ご意見箱の設置
- d 集客のための取組
 - (a) 地域文化会館割引制度

ウ ロームシアター京都

(ア) 主催・共催事業

- a 主催・共催事業の実施（29事業51公演）
- b 賑わいスペース事業
- c ミュージックサロン事業

(イ) 受託事業

- a 指定管理業務
- b 施設管理の目標（利用料金収入額，入場者数，日数利用率）の達成
 - (a) 施設利用促進に向けた営業活動
 - (b) MICE誘致に向けた関係機関との定期的な協議
- c お客様のサービス向上に向けた取組
 - (a) お客様満足度向上会議（CS会議）等の推進
 - (b) アンケート調査の実施及び「理事長への手紙」の設置
 - (c) 賑わいスペース事業者定期連絡会の開催
 - (d) 施設管理体制の更なる強化
- d 広報・宣伝，チケット販売営業及び外部資金獲得等に関する業務
 - (a) 自主事業ラインアップの発行
 - (b) 催物カレンダーの発行
 - (c) ホームページ等の充実
 - (d) チケット票券管理システムの効果的な運用
 - (e) 貸館利用者のチケット販売受託業務の実施
 - (f) 外部資金の獲得
- e 各種会員制度の運営
 - (a) 「京都コンサートホール・ロームシアター京都Club」と「京響友の会」の会員数拡大に向けた取組
 - (b) 賛助会員制度の運営

エ 京都市交響楽団

(ア) 主催・共催事業（28事業52公演）

- a 定期演奏会
- b 特別演奏会
- c 特別演奏会（市外公演）
- d オーケストラ・ディスカバリー
- e みんなのコンサート
- f 京響プレミアム
- g 共催事業
- h その他事業

- (イ) 受託事業
- オ その他
 - (ア) 人事給与制度の更なる強化
 - (イ) 人材育成・職員研修
 - (ウ) 環境への配慮
- (2) 収益事業
 - ア 公益目的外の施設提供事業
 - (ア) 駐車場経営
 - (イ) オリジナルグッズ等販売
 - (ウ) プレイガイドの運営
- (3) 予算

正味財産増減予算書

平成30年4月1日～平成31年3月31日

(単位：千円)

科 目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,300	1,300	0
特定資産運用益	200	300	△100
事業収益	2,177,538	2,106,449	71,089
受取補助金等	740,252	748,318	△8,066
受取寄付金	6,020	6,520	△500
雑収益	10,886	7,745	3,141
経常収益計	2,936,196	2,870,632	65,564
(2) 経常費用			
事業費	2,922,956	2,874,542	48,414
管理費	26,997	27,532	△535
経常費用計	2,949,953	2,902,074	47,879
当期経常増減額	△13,757	△31,442	17,685
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△13,757	△31,442	17,685
一般正味財産期首残高	600,913	632,355	△31,442
一般正味財産期末残高	587,156	600,913	△13,757
II. 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	55,000	55,000	0
指定正味財産期末残高	55,000	55,000	0
III. 正味財産期末残高	642,156	655,913	△13,757

(参考1) 財務状況の推移

(単位：千円)

		H27 (決算)	H28 (決算)	H29 (決算)	H30 (予算)
正味財産増減計算書	経常収益	2,439,101	2,953,381	2,847,919	2,936,196
	当期経常増減額	△113,528	△7,449	41,982	△13,757
	当期正味財産増減額	△113,848	△7,769	41,662	△13,757
貸借対照表	総資産	1,399,454	1,451,591	1,647,298	
	総負債	704,330	764,237	918,282	
	正味財産	695,124	687,355	729,017	

(参考2) 京都市からの補助金等

(単位：千円)

		H27 (決算)	H28 (決算)	H29 (決算)	H30 (予算)
委託料	京都コンサートホール管理運営 (指定管理)	181,000 (※)	181,000 (※)	181,000 (※)	181,000 (※)
	京都会館管理運営 (指定管理)	342,820 (※)	418,086 (※)	406,000 (※)	406,000 (※)
	文化会館管理運営 (指定管理)	256,300 (※)	256,300 (※)	256,300 (※)	256,300 (※)
	自主, 共催事業	6,540	6,540	6,540	
	事業委託	3,763	4,937	5,919	
補助金	事業補助	691,651	711,572	692,041	740,252

(※) 一部利用料金制

第3 経営評価結果

1 所管局による経営状況の全般評価

財務面	<ul style="list-style-type: none">事業収益、受取補助金等については、ロームシアター京都オープニング事業が終了したことに伴い減少しているが、当期正味財産増減額はプラスとなり、安定した運営ができていると評価できる。
事業面	<ul style="list-style-type: none">文化会館においては、京都コンサートホールと連携した事業や各館によるプロデュース事業など、地域の特性を生かした事業に取り組み、事業数及び入場者数が増加している。コンサートホールにおいては、当施設ならではの事業に注力するとともに、広報活動の一層の充実により、インターネット会員数が順調に伸びるなど、多くの利用者に満足いただいている。ロームシアター京都においては、「劇場文化」の創造を目指した、多彩な事業を展開し、順調に入場者数を増加させている。

2 外郭団体総合調整会議による評価コメント

財務面	<ul style="list-style-type: none">平成28年度まではロームシアター京都のオープニングイベント等による経費増加により、3期連続で当期正味財産増額が赤字であったが、平成29年度は4期振りに黒字に回復した。利用料金収入も増えているが、引き続き、利用料金収入の増収やサポーター・パートナー収入の拡大など、一層の収入確保に取り組み、本市に依存しない収益基盤を確立していくことが重要である。
事業面	<ul style="list-style-type: none">引き続き、本市派遣職員の削減に取り組み、自主的な経営を行うための組織基盤を確立していく必要がある。今後とも財団の設立目的に沿って、地域の方々とも連携しながら、京都の文化の振興に寄与する魅力的な事業展開を行ってほしい。